



特選（議会議長賞） 「ひなまつり」 小柴宗子さん(秦野市)

講評

女の子が嬉しそうです。右側に置かれた花餅、大きな急須、花卉を含め、しっとりとした日本家屋の瀬戸屋敷の重厚さの中に、子どもの笑顔が光る印象的な作品に仕上がっています。



特選（教育長賞） 「握手」 萩野悦男さん(開成町)

講評

ワイドレンズを上手く利用してお相撲さんは大きく、子どもは小さいながらも表情豊かにさっと撮ったスピーディな写真だと思います。構図も上手で、いかにもベテランカメラマンであるということが一目でわかる素晴らしい作品です。



開成あじさい祭、あしがら花火大会、開成阿波おどり、あしがら郷「瀬戸屋敷」を中心としたテーマで作品を募集したところ、町内外から83人276点の応募がありました。審査の結果、推薦・特選・入選・佳作・審査委員特別賞の合計20点が選ばれました。今回のフォトコンテストでは、顔の表情に楽しさを感じる作品が多く入選したのが特徴です。これらの作品は、今後、イベントのPRなどに活用されます。

☎ 産業振興課 ☎84-0317

2014
開成観光
フォトコンテスト

2014 KAISEI PHOTO CONTEST



推薦（町長賞） 「あじさい咲くころ」 佐野輝夫さん(南足柄市)

講評：写真家 柴田博司さん（特別審査委員）

町の特徴であるあじさい・自転車・パークゴルフ、この3つの特徴を1枚の画面にうまく収めた作品です。自転車の配置、ドライバーの目線など細かい部分を見ても、うまいシャッターチャンスをつかえた作品だと思います。このような3つ複数の要素を1枚に収めるというのはカメラマンの技量を要することで、それだけにこの作品の評価が高かったことは当然だと思います。カメラマンの技量を称えたいと思います。